



広田小学校だより

はまなす

校訓「希望に起ち 充實に活き 感謝に眠る」

陸前高田市立広田小学校
校 報 第 25 号
2025年2月10日

文 責 吉田和浩

つばきの実の引き渡しをしました

1月20日(月)に石川製油さんをお呼びし、JRC 委員会がつばきの実の引き渡しを行いました。会では、JRC 委員長の [] さんが「わたしたちの活動にご協力いただき、ありがとうございます。私たちと地域みなさんで集めたつばきの実の代金を能登半島地震で被害にあわれた方に役立ててほしいです。」とあいさつをしました。石川さんからは、10年以上に渡り、広田小学校の活動を振り返り、これからもこの素晴らしい活動を継続してくださいというお話を頂きました。今年は、どこの地域でもつばきの実が少なく、広田小学校からの実は本当にありがたいと、感謝していただきました。地域みなさんと子どもたちが集めた実の収益、1万7000円は、被災者のみなさんへ届けます。たくさんのご協力、ありがとうございました。



令和7年度 児童会執行部が決まりました」

2月4日(火)に令和7年度児童会立ち会い演説会および任命式を行いました。以下の5人は4・5年生の各学年で立候補を募り、3年生から6年生の前で「どんな学校にしたいか」について演説し、みんなから「この人になら任せられる」と承認されました。5日(水)の紹介式では、新執行部から「さわやかなあいさつがあふれる学校」「やさしさ、ありがとうがあふれる学校」「みんな仲がよい学校」にしたいという話がありました。暦は新しい季節を迎え、春となりました。学校も新しい春に向けて、着実に動き始めています。

令和7年度 児童会執行部

会 長	5年		さん
副会長	5年		さん
副会長	4年		さん
書 記	5年		さん
書 記	4年		さん



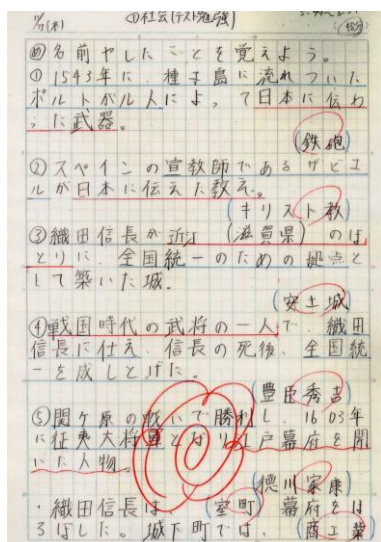
みんなで目標目指してがんばった 校内なわとび大会

1月30日(木)に校内なわとび大会を行いました。大会に向けて、これまで体育の時間や冬休みに家でなわとびの練習をしてきた子どもたち。一人ひとりが目標をもって参加しました。大会の種目は2つ。前まわしとびと自由とびを1分間で何回できるかを記録します。自由とびは、あやとび、交差とび、二重とびなど、自分で選びました。競技が始まると、みな真剣にとび始めました。まわりからは、「がんばれ!」「あと何秒、ラスト!」などの声援が送られました。自分の目標を目指し、がんばる姿や、友だちを応援したり、励ましたり、認めたりする姿が見られたとてもよい大会になりました。

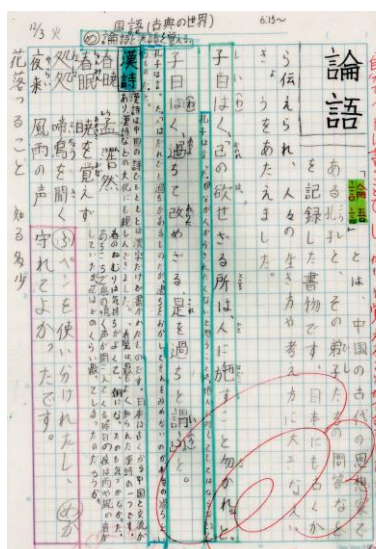


がんばり一人勉強の紹介

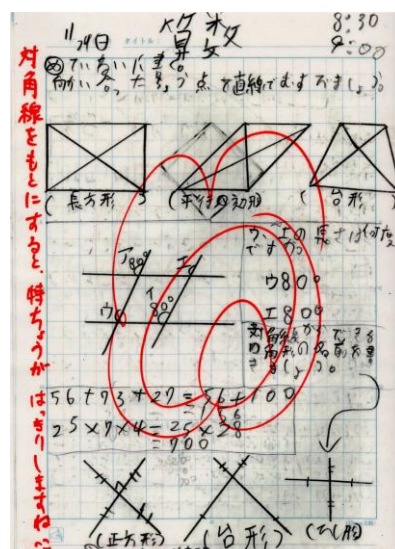
学年のまとめの学習をがんばっています。



6年生



5年生



4年生